



平成26年4月4日

各位

上場会社名 株式会社 シー・ヴィ・エス・ベイエリア
 代表者 代表取締役社長 泉澤 摩利雄
 (コード番号 2687)
 問合せ先責任者 常務取締役CIO 上山 富彦
 (TEL 043-296-6621)

特別損失の計上及び平成26年2月期業績予想の修正に関するお知らせ

平成26年2月12日に公表いたしました特別損失の計上見込みについて、追加で店舗閉鎖損失及び減損損失を計上する見通しとなりましたのでお知らせするとともに、最近の業績動向を踏まえ、平成25年10月7日に公表しておりました平成26年2月期(平成25年3月1日～平成26年2月28日)の業績予想につきまして、下記の通り修正いたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年2月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,060	186	207	137	2.78
今回修正予想(B)	30,193	50	167	△878	△17.80
増減額(B-A)	133	△136	△40	△1,015	
増減率(%)	0.4	△73.1	△19.3	—	
(ご参考)前期実績 (平成25年2月期)	27,190	△426	△354	△880	△17.84

平成26年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,450	30	102	81	1.64
今回修正予想(B)	23,670	△65	102	△906	△18.37
増減額(B-A)	220	△95	0	△987	
増減率(%)	0.9	—	0.0	—	
(ご参考)前期実績 (平成25年2月期)	20,877	△566	△422	△876	△17.75

修正の理由

平成26年2月12日開催の当社取締役会において、コンビニエンス・ストア店舗数の縮小及び固定資産の一部を減損処理することを決議しております。この決定により掛かる費用を精査した結果、特別損失金額として、店舗閉鎖損失引当金7億76百万円及び店舗固定資産を対象とした減損損失1億42百万円を計上することとなりました。なお、前回公表金額からの増加は、運営撤退に掛かる費用の再見積りを実施したことや、店舗閉店作業費用が増加する見込みであること、最近の店舗運営環境の動向を踏まえた結果、減損損失計上対象店舗数が増加することによるものです。

主な要因は、個別業績において営業総収入は概ね見込み通りに推移したものの、営業損益は人件費が増加している影響や、教育・研修体制の整備や求人採用計画を前倒しで実施したことなどの影響を受け、計画を大きく下回り営業損失を計上する見通しとなりました。

また、保有する有価証券等の評価益が発生したことで経常利益は予想をほぼ達成したものの、店舗閉鎖に伴う特別損失を計上することや繰延税金資産46百万円を取崩したことなどにより、大幅な当期純損失となる見込みとなりました。

なお、連結業績につきましても、個別業績予想の修正のほか、子会社において前倒しで実施したシステム更新に伴う費用が増加したことなどから、上記予想に修正いたします。

以上